

北海道ぎょれん広報

なみまるくん



3

2018
No.353

[うみ・なかま コミュニケーション]

北海道
ぎょれん



特集

第55回 全道漁協青年部大交流会が開催
漁協購販推進地区委員長が海外視察研修を行いました

なみまるくん おさかな 栄養辞典



今月の栄養素は…

「鉄」

鉄の強靱な力で体を守りましょう!

鉄

- ・酸素を運ぶヘモグロビンの構成成分
- ・血液中の酸素を筋肉に届けるミオグロビンの構成成分

鉄の主な働き

春間近とは言え、もう少し寒い日が続きそうです。今年のはインフルエンザが大流行しましたが、まだまだ油断は禁物。冷えは、免疫力低下の原因になります。人は体温が1℃下がると免疫力は3〜4割もダウンし、逆に1℃上がると免疫力は5〜6倍もアップすると言われています。日頃から冷え対策をしておくことは、感染症から身を守る上でも大事なポイントになります。

冷え予防として働く栄養素のひとつに「鉄」があります。酸素を全身に運ぶために重要な役割があるからです。

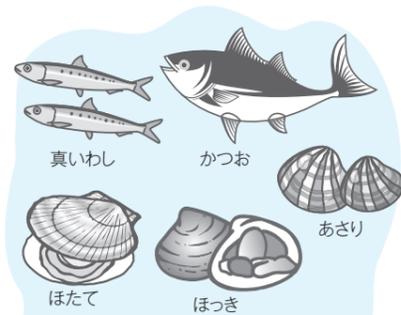
成人の体内にある鉄はわずか3〜4g。その約70%は血液の中にあり、一部は筋肉にも存在し、これらを「機能鉄」と呼びます。残りは肝臓や脾臓、骨髄などに「貯蔵鉄」として蓄えられ、機能が鉄が不足した時に利用されます。鉄は血液中の赤血球の「ヘモグロビン」の構成成分。ヘモグ

ロピンは肺で酸素と結合して、各組織に酸素を運搬する大事な任務があります。さらに、筋肉の「ミオグロビン」の成分として、血液中の酸素を筋肉に取り込ませます。

鉄が不足すると血液中のヘモグロビンが減少し、酸素を十分に運ぶことができなくなり、「鉄欠乏性貧血」が起こりやすくなります。症状としては、疲れやすくなったり、頭痛や動悸、息切れ、めまいなど。貧血ばかりではなく、体の冷えにも影響するので、しっかり補給したいですね。

鉄には、魚や肉など動物性食品に含まれている「ヘム鉄」と野菜や穀類などの植物性食品や乳製品、卵に含まれている「非ヘム鉄」があります。鉄の吸収率はヘム鉄で20〜30%、非ヘム鉄になると2〜3%以下。約10倍もヘム鉄の方が高いということになります。

しかし、非ヘム鉄の吸収を促進する成分や食品があるのでご安心を。柑橘類などに多い「ビタミンC」や酢などに含まれる「クエン酸」、そして「動物性たんぱく質」です。例えば、非ヘム鉄の多い小松菜と動物性たんぱく質にあたる鮭を組み合わせ、炒め物にしてもいいでしょう。炒めに吸収を阻害する成分もあ



鉄を含むおすすめ食品

真いわし、かつお、しじみ、あさり、ほっき、ほうたて、赤貝、岩のりなど

今月の管理栄養士



うえ さか
上坂 マチコ
管理栄養士/アンチエイジング栄養士/
料理研究家/コラムニスト
テレビ・ラジオ出演、新聞・雑誌などでコラム連載や栄養監修、レシピ・スタイリングの提供などを行う。講演会やメタボ指導、料理講師、短大・専門学校の非常勤講師など活動は多岐。ぎょれんと共に、「美容・健康に役立つ昆布」の情報をフリーペーパー等で発信。

[うみ・なかま コミュニケーション]

なみまるくん

北海道ぎょれん広報誌
Hokkaido Gyoren Magazine
March 2018 No.353

なみまるくん おさかな栄養辞典

01 鉄

特集1

02 第55回 全道漁協青年部大交流会が開催

特集2

04 漁協購販推進地区委員長が海外視察研修を行いました

特集3 海・ひと・夢

06 北海道漁業協同組合連合会 代表理事常務/本田 勝実さん

浜の家族物語

08 ひだか漁協/関口 隆さん ご家族

09 頭すっきり!! ブレイクタイム

特集4

10 第25回 漁師さんの出前授業

12 なみまるインフォメーション

特集5

14 目指せ トドハンター!!

大漁祈願!

16 浜のほっとニュース

みなさんのお便りでつくるページ

17 なみまる おたより箱



今年は例年より雪の多い節婦漁港(静内町)。暖かな日差しが春の近いことを感じさせます

表紙の写真
ひだか漁協/関口 隆さんご家族です。

第55回 全道漁協青年部大交流会が開催



全道の青年部員が集まり交流を深めました

1月27日(土)、札幌の第2水産ビル8階会議室で第55回全道漁協青年部大交流会が開催されました。全道からは330名以上の青年部員が集まり、互いに交流を深めるとともに、研鑽を積みみました。

〈大会長挨拶〉



道漁青連 会長
小笠原悠葵さん

昨年の本道漁業は、秋鮭を始めとして総じて漁獲量が減少したほか、台風・低気圧による被害など大変厳しい漁模様となり、我々漁業者にとつて海洋環境の変化による漁業資源減少への不安や自然の厳しさをあらためて感じる年でした。また、新たな貿易の自由化への対策や漁業協同組合への規制改革に向けた対応等、課題は山積しており、我々を取り巻く状況は非常に厳しいものと言わざるを得ません。

一方で、2016年にはユネスコによって協同組合が無形文化遺産に登録されるなど、我々協同組合に関わる者への期待は増々大きくなっていくでしょう。

様々な課題と社会からの大きな期待の中で、我々青年部員は浜の未来を担う者として、仲間



今年度新成人を迎えた13名には小笠原会長より祝福の言葉とともに記念品が贈られました(写真上)。代表して決意表明を述べる沙留漁協紺谷さん(写真下)

漁師が食べている

本当のおいしさを伝えたい

〜羽幌漁師伝統の味

「甘えびの酒蒸し」の商品化〜



蛸名漁業部
蛸名 桃子氏



厚岸漁協
わかめ養殖漁業班
神 達也氏

わかめ採苗手法の改良に取り組んで 〜地元のみかぶ利用と採苗の簡素化〜

研究発表では、昨年度の全道青年・女性漁業者交流大会で北海道代表となった2名が発表を行いました。どちらの発表でも、その取り組みに対し真剣に話を聞いたりメモを取る様子が見られました。

と力を合わせ将来に向かって力強く前進していきましょう。

「水産業で学ぶ人工知能の概要」

公立はこだて未来大学

情報アーキテクチャ学科教授

和田 雅昭氏

科学技術を漁業へ活かす研究を行っている和田氏。漁具メーカーで勤務していましたが、噴火湾のほたて稚貝のへい死をきっかけに研究者になりました。講演では、情報通信技術(ICT)を活用し、ブイに取り付けたセンサーで収集した水深ごとの水温やプランクトン量のデータを効率的な養殖につなげていることや、漁船の位置と漁獲日誌を連動させ、資源量の推定と漁業者自らによる漁獲量の抑制が行われていることが紹介されました。

また、和田氏は現在取り組んでいる事例として、定置網内で魚群探知機を使用した漁獲魚種の推定と、それを利用したクロマガゴの資源保護についても紹介し、効率的な働き方や燃油等コストの削減への展望を語りました。



ドローンやGPSを活用した研究を行っている和田氏

全道漁協青年部クイズ大会

毎年恒例となっている、「全道漁協青年部クイズ大会」が今年も開催されました。

全4ジャンル6問のクイズは、なかなかの難問揃い。全問正解の1名を含む5名が成績優秀者として表彰されました。

〈北海道の漁業環境について〉

Q1. 北海道の漁業生産量のうち、ほたてが占める割合は何%でしょう?

- ① 約20%
- ② 約26%
- ③ 約32%

〈北海道の漁協青年部について〉

Q2. 北海道の漁協青年部員数は約何名でしょう?(平成29年4月現在)

- ① 約2,500人
- ② 約3,500人
- ③ 約35億人

〈漁協の運営について〉

Q3. 北海道の漁協の正組合員の20代以下の割合は何%でしょう?

- ① 約4%
- ② 約6%
- ③ 約8%

Q4. 漁協の運営に関して、次のうち1つだけ間違っているものはどれでしょう?

- ① 正組合員は1人1票の議決権を持つ。
- ② 出資口数に上限はない。
- ③ 漁協の正組合員数は20人以上必要である。

〈アラカルト〉

Q5. 平成31年10月から、消費税率が10%へと引き上げられ、軽減税率制度が導入され、軽減税率8%と標準税率10%となります。では次のうち軽減税率8%が適用されるのは?

- ① みりん等(アルコール1%未満)
- ② ファストフード店等での店内で飲食
- ③ ほたて稚貝や稚魚の放流・養殖用の種苗

Q6. 平成30年2月以降、小型船舶の船室外でのライフジャケットの着用について、次のうち正しいものはどれでしょう?

- ① 義務ではない。
- ② 義務であるが、違反点等の罰則はない。
- ③ 義務であり、違反点が付される。

答え: Q1.③ Q2.① Q3.① Q4.② Q5.① Q6.② (平成34年以降は違反点付与)



副賞のファイターズ選手のサイン色紙を手にする成績優秀者の皆さん

漁協購販推進地区委員長が海外視察研修を行いました



研修に参加した、前列右から長原寅悦さん(宗谷)、岡山弘一さん(渡島)、佐賀貞雄さん(釧勝)、浜辺博さん(根室)、ぎよれん菊池常務、後列右から藤田孝太郎さん(北見)、高田慶季さん(胆振)、事務局総務企画部藤江専任部長、購買部中村部長(カッコ内は地区名)

1月末から2月にかけて、漁協購販推進地区委員長の6名がベトナム・タイで視察研修を行いました。今回は、研修に同行した総務企画部の藤江専任部長に研修の様子をレポートしてもらいました。

今回の視察は、ベトナムのホーチミン近郊とタイのバンコクを巡る非常に移動の多いスケジュールでしたが、海外研修ならではの得難い体験ができました。

ベトナムではたて養殖籠を扱う製造会社を見学

ベトナム最大の都市ホーチミン。19世紀にはフランスの植民地となり、その後ベトナム民主共和国の首都サイゴンとして栄え、ベトナム戦争終結後にはホーチミン市と名前を変えました。ここで一行が訪問したのは、フーダット社。ホーチミン市から車で2時間のゴーチン村にあり、はたて養殖籠(ザブトン・丸籠)と陸上用ネット製品(園芸用他)を主力に製造している会社です。

ぎよれんとの取引は2011年から。東日本大震災直後、浜からの要望を受けてぎよれん購買部・ぎよれんマリノサポートにて養殖籠の新規取引先として開拓した1社です。



それまでは中国製品が主体の取扱でしたが、ベトナム製品は安定した品質で浜から評価されています。当初は規格が少なく、全ての要望に対応できないことから、取扱いのできない商品もありましたが、該社の企業努力により現在はほぼすべての規格に対応できるようになっています。

工場は400名が在籍し3交代でフル稼働しています。150名が養殖籠を中心とした漁業製品の製造を、250名が園芸用他の陸上用ネット製品の製造を担当しています。

一行が工場を視察して驚いたのはその広大な規模と、働く従業員が男女ともに若いこと。ベトナムはその歴史から国民の平均年齢が30歳(2015年 国連世界人口推計)ほどと若く、日本の高度成長期真っ只中の50年前と同じくらいとなっています。(なお、日本は46歳です)



養殖籠はベテランの手によって仕上げられていきます(上)。作業に集中する女子工員さんは岡山委員長の視察も気になりません(下)

を受けましたが、現地ガイドさんの話によるとこのスーパーはタイ人では高給取りの方でないとなかなか利用できないのではないかとのこと。確かにお客は日本人の現地駐在員の家族の方が多かったです。



フジスーパーはバンコク市内に4店舗。日本の食材が多数販売されています(上)。商品にはぎよれん製品も。99パーツは日本円で340円程(下)



工場視察後の懇談では、製品の使い勝手や品質に関する質問・意見が、予定時間を超えて交わされました

タイにて漁網製造を視察

次にホーチミンより空路タイ・バンコクへ向かいました。乾季にもかかわらず、地元の人も驚く集中豪雨の影響で道路が各地で冠水し、大渋滞。バス移動で普段なら空港から40分ほどのところの視察先の工場へ当日中に到着できない事態となりました。

後日、日を改めて訪れたのは漁網製造会社のタイ・ニットウ・セイモウ・グローバル社です。該社では、有結節のナイロン網や、無結節の網を製造しており、日本だけでなく、世界各地へ販売しています。道内でもタイナイロン漁網(刺網)は平成29年度は6万反の取扱実績があります。

広々とした工場の敷地を巡り、気が付いたのは歴史の重みのあるメーカーだということです。これまでも北海道の多くの漁業者に各種漁網を提供していただけてきましたが、より良い製品の提供を目指して社員一丸となり取り組んでいます。

視察を終えて

今回、タイ・ベトナム両国の視察を通じて経済成長めぐる新しい東南アジアの活気を肌で感じる事ができました。現地の工場を訪問し、実際に製造現場を見ることで、より漁具への理解が深まりました。各委員長の思いである「漁具の品質が水揚げに直結すること」を製造現場サイドへ熱意をもって伝えることもできたと思います。

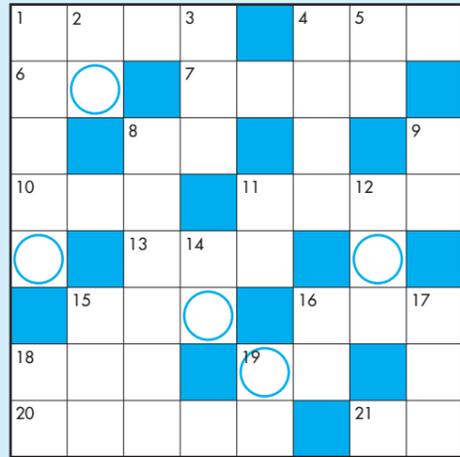
今回の経験を各地区での購販推進活動に様々な形で生かしていただけたら幸いです。

日系スーパーマーケットを訪ねる

タイナイロン網については使用している委員長も多く、活発な質疑が繰り広げられました。様々な意見・要望とともに是非、浜に来てもらいたいとの希望を伝えて工場視察を終えました。

バンコク市内では日本製品の品ぞろえが充実しているフジスーパーを視察しました。タイ在住の邦人向けスーパーとして創業以来、30年以上を数えます。広くて明るい店内は魚の鮮度から販売方法まで日本のスーパーと遜色ない印象

クロスワードパズル



次のクロスワードを完成させ、○印に当たる言葉をうまく並べてください。まだまだ雪と寒さが残る3月ですが、少しずつあたたかい陽射しが降り注ぐ日も増えてきました。お天気のいい日には、家の前の雪や氷を早く融かすためにはしゃ剣先スコップが大活躍しますね。

- タテのカギ**
- ① 3月3日の女の子の節句
 - ② 顔のものはアイロンで伸ばせない
 - ③ 縁の下の〇〇〇持ち
 - ④ 色紙にみんなでひと言書こう
 - ⑤ 一、十、百の次
 - ⑧ 立春後に吹く強い南風
 - ⑨ 減多にないこと
 - ⑪ 〇〇負けにこだわる
 - ⑫ 「地獄谷」と呼ばれる所に多い物質で元素記号は「S」
 - ⑭ ご飯粒でも代用できる接着剤
 - ⑮ 違った種類のこと
 - ⑯ 今年が戌年、去年は?
 - ⑰ 日本最大のトンボ。「オニ〇〇〇」
 - ⑱ 俗に言う「シカト」
 - ⑲ ネイビーブルー

- ヨコのカギ**
- ① ひな壇に飾る四角いお菓子
 - ④ これを勝ち抜いて本大会に出場
 - ⑥ カウボーイはこれを投げて動物を捕える
 - ⑦ 海の幸をいっぱい盛った〇〇〇〇丼
 - ⑧ 空腹になるとここの虫が鳴く
 - ⑩ じょんがら節で有名な青森県の都市は?
 - ⑪ 商売で売れ行きが悪くて儲かっている時を〇〇〇〇時と言う
 - ⑬ 女の〇〇〇と言われる髪
 - ⑮ 煙草は百害あって〇〇〇なしとか
 - ⑯ 2008年にサミットの舞台となった〇〇〇湖町
 - ⑱ 痛くなる前に歯医者さんで治療しよう
 - ⑲ 肩や腰の〇〇にはマッサージや入浴が効果的
 - ⑳ 暁を覚えずと言われる
 - ㉑ ストライプ

○印に当たる言葉をうまく並べてください。

解答 となります。

くわしい応募方法は、17ページをご覧ください。抽選で5名様に図書カードをプレゼントします。

2月号の解答と当選者
フユゲシキ

マ	ス	ク	シ	カ	エ	シ
メ	ジ	ユ	ケ	ン	ツ	
マ	フ	ラ	ー	シ	ス	ト
キ	ン	モ	ウ	キ	ン	
マ	エ	ア	シ	シ	シ	ウ
ケ	ツ	カ	ロ	ケ	キ	
ン	キ	ハ	イ	ツ	カ	
カ	ニ	チ	ヨ	コ	キ	

(白老町)本間 清美さん
(浜中町)鈴木 涼太さん
(根室市)坂江寿恵子さん
(枝幸町)白鳥 卓真さん
(旭川市)須藤 清美さん

間違いさがし

間違いは5つです。

※右と左の絵には、5カ所の異なる箇所があります。さあ、見つけてください。(印刷のズレや汚れは関係ありません。)



※答えは17ページにあります。

表紙に登場いただいたご家族を紹介いたします。

今月の家族物語



【関口さんご一家】 関口 隆さん(38歳)、菜津さん(37歳)、斗真くん(8歳)、瑛太くん(2歳)

※写真は隆さんの母 ゆみ子さんと共に

「浜の家族物語」では、「なみまるくん」の表紙に登場いただいたご家族を紹介します。今回は、ひだか漁協の関口さんご一家です。

代表監事として学ぶことが沢山

春のほっきから始まり、たこや昆布、遊漁に加え、年によってなまこ、かになど、1年を通して様々な漁業を行う隆さん。高校卒業後漁師になり20年が経ちます。最初の1年間は「あまりの船酔いに、作業の途中で陸に戻されるほどだったね」と笑います。

ひだか漁協新冠支所の青年部長と日高管内の青年漁業士である隆さんですが、昨年からは漁協の代表監事も務めています。「監事の仕事には高校で商業科だったのが生きていますが、組合運営などについて勉強することがまだまだたくさんありますよ」と話してくれました。

親子そろって野球好き

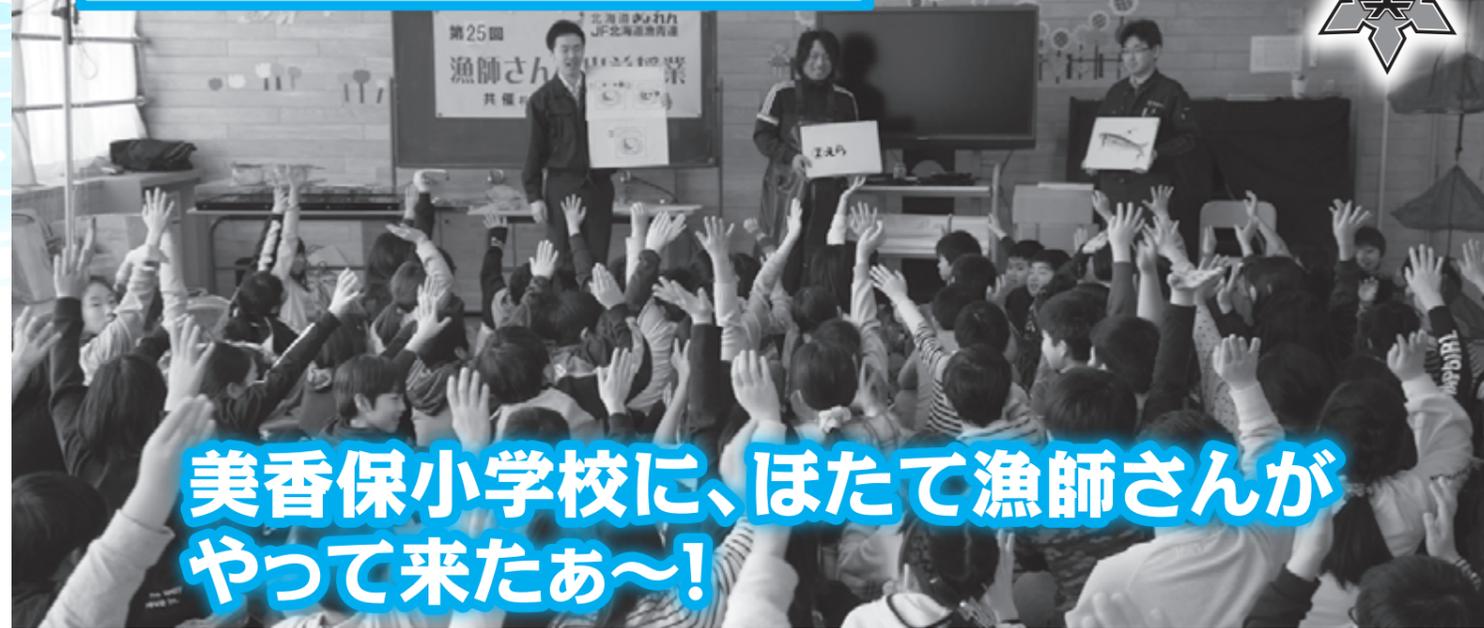
隣町、静内出身の菜津さん。隆さんとは「結婚前

から、もう20年以上の付き合いになります。漁師さんと結婚して良かったのは、新鮮な海産物が手に入るから。贈った友人たちに美味しさを知ってもらえるのもうれしいですね」と笑って教えてくれました。兄 斗真くんはスポーツ万能な小学校2年生。将来はプロ野球選手になりたいという斗真くん、静内の草野球チームに所属する隆さんは大賛成です。弟 瑛太くんは車やトーマスが大好き。菜津さんいわく「きれいなお姉さんも大好き」な2歳児です。

隆さんは「正月から体調を崩したので、今年は健康第一が目標ですね。それと、このあたりは去年、漁が良くなかったんです。稚魚の放流なども行っていますが、なかなか大変。漁が良くなることを期待したいですね」と抱負を語ってくれました。



第25回 漁師さんの出前授業

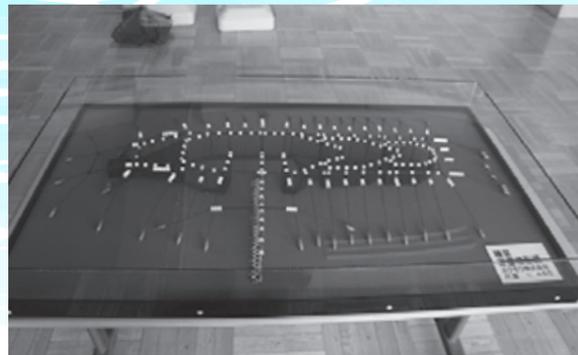


美香保小学校に、ほたて漁師さんがやって来たあ〜!

けたあみりょう 桁網漁



鉄などでつくった枠に袋状の網を取り付けた桁網とよばれる漁具で海底を引き、ほたて貝やほっき貝などをとる漁法です



ぎょれん購買部から借用した「定置網」の立体模型

窓口となってくれた 栃久保 志織 先生



漁師さんはお魚を捕るだけではなく、準備の段階で幅広いお仕事があること、船の上では一致団結して機械操作をしていることなどを知りました。漁業の話だけでなく、会場には本物の漁具がたくさん用意されたので、休み時間には多くの生徒が目を輝かせて各種展示物を体感していました。後半の授業では仕事に必要な技を見せていただき、お魚クイズに挑戦し、漁師さんへの質問もできました。盛りだくさんのメニューで生徒は最後まで授業に引き付けられていました。漁師さん、ぎょれんの皆さん、楽しい授業を演出していただき、ありがとうございました。



ぎょれん職員の子弟も通う美香保小学校

な技を見せていただき、お魚クイズに挑戦し、漁師さんへの質問もできました。盛りだくさんのメニューで生徒は最後まで授業に引き付けられていました。漁師さん、ぎょれんの皆さん、楽しい授業を演出していただき、ありがとうございました。



給食時には質問攻めにあいました

漁師さんの感想



お別れのハイタッチで「漁師さんありがとう!」

初めての一人二役授業でした。幸い、ほたて漁はもちろん、定置網漁、刺し網漁、たこ籠漁などにも従事しています。

おかげで漁具の使い方はもちろん、刺し網漁は魚が網に絡まるので、捕った後の魚はずしが大変なことなど、深みのある紹介が出来たと思います。生徒さんも素直で元気いっぱい、逆に私が助けられました。前回に引き続き連続登板になるとは思っていませんでしたが、冬場は天候悪化など不測の事態が起きやすいので、リリース担当も決めて授業に臨む必要がありますね。何度経験しても出前授業は緊張しますが、これからも取り組んでいきたいと思っています。



道漁青連 宗谷地区会長
猿払村漁協
おおたに ひさし
大谷 永さん
(ほたて漁業)



活ほたて貝を素早くさばいて見せました。「刺身で食べたい!」の声があちこちで



事務局が新たに作った秋鮭の小道具。オスとメスの見分け方を学び、重さも実感できるよう工夫しました



初めて見る刺し網に触ってみました!

美香保小学校では初めての開催とあって、準備は1年前から進められ、秋鮭定置網漁の紹介用に新しい手作り小道具も用意していた事務局でしたが、開催直前に緊急事態発生。予定していた漁師さんの一人はインフルエンザで、もう一人はご家族の急病で、二人とも地元を離れられなくなりました。開催3日前のことでしたが、宗谷地区の大谷会長がリリース(救援)登板を引き受けました。これまで二人で協力しながら展開してきた授業を一人で務めることになりましたが、事務局もしっかりサポート。大谷さんは自身のほたて漁業に加え、定置網

漁、刺し網漁、かに籠・えび籠漁の用具も詳しく紹介。休憩時間には、カーテンのような「刺し網」に触ったり、かに籠とえび籠の違いを調べたりと生徒は大忙し。授業再開後は切れたロープをつなぐ「さつま入れ」、穴の開いた定置網を修理する「網きより」など漁師さんならではのすぐ技を次々に披露し授業を盛り上げました。恒例のお魚クイズでは、答え合わせの度に歓声が上がります。あつという間に「出前授業」は終了です。5年生に進級して、社会の教科書で漁業を学ぶ時、きっと今回の出前授業を思い出してください。

2月14日(水)、札幌市立美香保小学校で道漁青連とぎょれん共催の、通算25回目となる「漁師さんの出前授業」が行われました。今回初めての開催となった美香保小学校は、校区内にぎょれんの職員住宅が建っていることから、昭和40年代から縁のある小学校です。元気いっぱい3クラスで大勢の生徒が参加して行われた出前授業。漁師さんも張り切って授業に臨みました!

サハリンエナジー社との意見交換会を開催

双方で綿密な連携を図っていくことを再確認しました

03

2月20日(火)、ぎょれん本所会議室において、サハリンエナジー社と北海道漁業環境保全対策本部(以下、環境本部)、北海道、第一管区海上保安本部との意見交換会が開催されました。意見交換会は今年で6年目の開催となり、サハリンエナジー社のアンドレイ・クレヒコフ渉外・総務担当部長から、石油流出の安全対策等について報告がありました。それに対して、ぎょれん本所常務から冬期間の砕氷船の運航や事故対応について質問を行いました。また道の総務部危機対策局の白石主幹からは万が一の事故発生時の迅速な対応と、速やかな連絡対応を行うように申し入れました。クレヒコフ部長は「今後も1年に1回はこのような場をつくり、お互いに緊張感を持っていきたい」と述べ、道および環境本部と綿密に連携していくことを強調しました。

また、あわせて苫小牧港内での貨物船座礁事故、東シナ海でのタンカーと大型貨物船の衝突・沈没事故についても報告が行われ、情報の共有が図られました。



サハリンエナジー社のアンドレイ・クレヒコフ渉外・総務担当部長(右)とラリーサ・ヤモトメディア問題担当部長(中央)

訪日外国人旅行者をターゲットにシーフードフェアを実施

今年もニセコ地区で北海道の水産物のおいしさをPRしました

04

2月3日(土)~25日(日)の約3週間にわたり、ニセコ地区を訪れた外国人観光客を対象に「OISHII! HOKKAIDO SEAFOOD FAIR IN NISEKO 2018」~美味しい!! 北海道の海産フェア~を実施しました。これは、ぎょれんと北海道秋鮭普及協議会、北海道ほたて漁業振興協会、北海道昆布漁業振興協会と共同で、ニセコ町の4つのスキー場を中心にした、ニセコリゾート地区の飲食店10店舗で、秋鮭、ほたて、昆布に加え、ぼたんえびを材料に、道産水産物の特別メニューを提供する企画です。

今年は、ニセコリゾート地区に宿泊するほとんどの外国人観光客が手にするガイドブックに広告を掲載し、フェアの知名度向上に努めました。

3年目を迎えるこのフェアでは、好評を受けて特別メニューから通常メニューにする店舗もあるなど、道産水産物のおいしさをより多くの方に知ってもらおう事が出来ています。



3魚種をデザイン化したロゴが特徴的なポスターは、ニセコリゾート地区の様々な場所でフェアをPRします



手書きのボードでフェアメニューのアピールをしていたお店もありました

川と海の繋がり、農林年金制度の完了について研鑽を深めました

漁場環境保全研修会、全道漁協指導部門担当者会議が開催されました

01

2月14日(水)に全道漁協漁場環境保全研修会(主催:北海道漁業環境保全対策本部)、翌15日(木)全道漁協指導部門担当者会議(主催:漁政部)がともに札幌市のホテルポールスター札幌で開催されました。

漁場環境保全研修会には、漁協職員をはじめ、関係行政や自治体の職員など約120名が出席し、北海道大学大学院門谷名誉教授による、汽水域環境と漁業資源について根室の風蓮湖を例にした講演、さけます・内水面水試ト部主査からは、河川環境と秋鮭の遡上・産卵について、ダムのスリット化などの事例を交えた講演がそれぞれ行われました。質疑応答では、河川由来の土砂による港湾の環境変化について質問が出るなど、出席者から高い関心が寄せられました。

指導部門担当者会議では、農林年金に係る制度完了に向けた所要財源の確保などについて、農林漁業団体職員共済組合 成瀬企画部長より説明が行われたほか、道水産林務部 西川主幹、高橋主査により、平成30年度水産関係の国費・道費予算についての説明が行われました。



漁場環境保全研修会冒頭で、「河川や沿岸の環境にいったい何が起きているのか一緒に考えていきたい」と挨拶した今漁業環境保全対策本部長

帯広・釧路で釧勝地区漁青連が出前授業を実施

漁業についての理解を深めてもらう授業を行いました

02

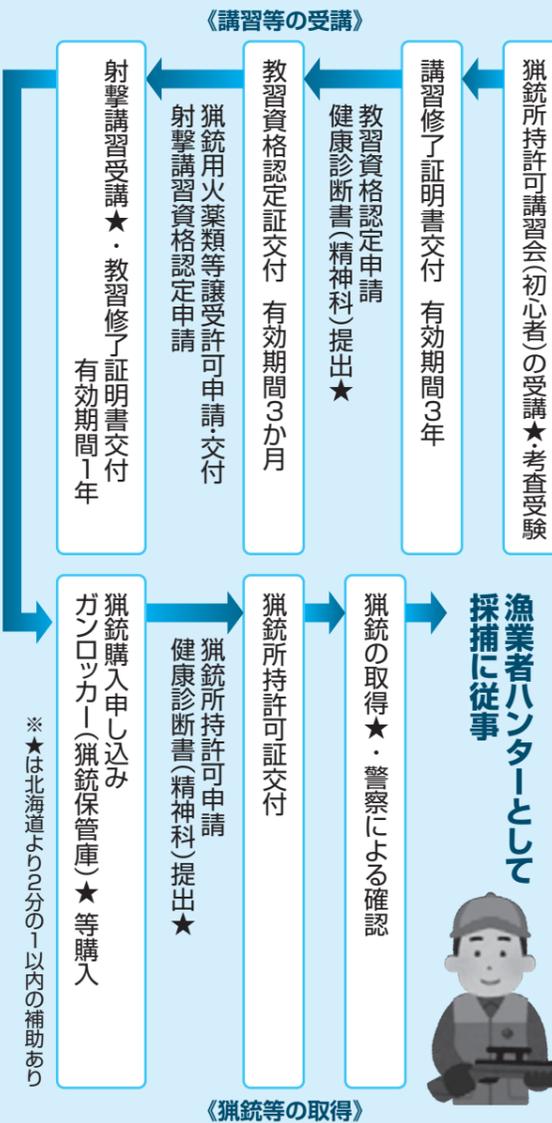
釧勝地区漁協青年部連絡協議会では今年、帯広と釧路の7つの小学校で1~3月に「漁師さんの出前授業」を行っています。2月6日(火)の帯広市立開西小学校では、4年生43名へ竹田監事(大津漁協)、辻田理事(広尾漁協)2名を先生に授業を行いました。DVDや実際の漁具を使用して操業について学習したほか、定置網の模型やローワーク実習、おさかなクイズにより、楽しく漁業を学んだ子供たち。休み時間にはカップの試着も行い、興味津々で青年部員を取り囲んでいました。

竹田監事は「海とのかかわりが少ないこの帯広から、漁師をやりたいという子どもが出てきてくれたらうれしい。出前授業は続けていくことが重要だと思うので、来年以降も引き続き継続していきたいです」と話し、来年以降の開催にも意欲を見せました。



定置網の模型を使って漁の仕組みを説明する辻田理事。「未来を担う子ども達が漁業に興味をもってくれる一端になったら嬉しい」と笑います

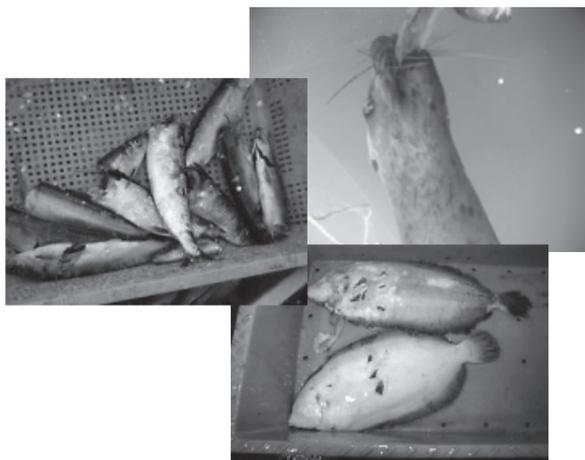
猟銃を取得し、漁業者ハンターになるまで



るには、狩猟免許の取得と実際に狩猟を行う都道府県での狩猟者登録が必要です。また、猟銃を使用する場合には、別途警察署で銃の所持許可を受ける必要があります。しかし、漁業者ハンターはトド採捕に限り狩猟免許・狩猟者登録が不要となっており、より採捕・追い払いに参加しやすいようになっています。

現在、ハンターの不足や高齢化による減少が課題となっており、新たなトドハンター確保の必要性が高まっています。

猟銃による採捕だけでなく、追い払いも一定の効果があることが確認されており、トドハンターの一層の活躍が期待されています。



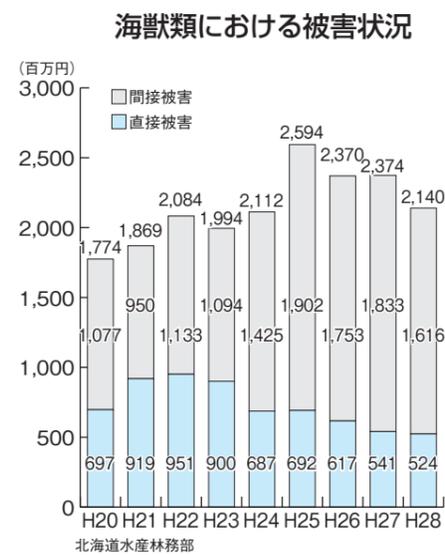
網にかかった魚を食べるトド(写真提供:北海道区水産研究所)と、トドの被害にあったにしん(左)、ばばがれい(下)(写真提供:北海道水産林務部)。
ばばがれいにはトドの牙が刺さった跡が残っています



目指せトドハンター!!
道内各地で82名の「漁業者ハンター」が活躍しています

写真提供:北海道水産林務部

写真提供:道総研稚内水産試験場



北海道周辺に來遊するトドは、主に千島列島やオホーツク海北部、サハリン南部を繁殖地としています。これらの地域で繁殖するトドは1960年代の2万7千頭ほどから、減少や増加を経て、平成24年も2万7千頭前後が生息しています。

トドなど海獣類による漁業被害は、漁具の破損などの直接被害、漁獲物の食害などの間接被害合わせて、21億円(平成28年度)にも上り、特に日本海や根室海域においては大きな問題となっています。

自然豊かな北海道には、たくさんの野生動物が生息しています。そんな動物たちの中には、人間の産物を脅かす存在となっている種もあり、漁業においては海獣類による漁具の破損や食害が発生し、深刻な問題となっています。

今月は海獣対策の一環として行われているハンターの育成についてご紹介します。

北海道でも漁業者ハンターを応援しています!

北海道水産林務部
水産局水産振興課
環境保全グループ
主幹 飯島 昭仁さん

道では、漁協や市町村、ぎよれんを窓口、漁協の正・準組合員漁業者がトド採捕を目的に猟銃所持許可や猟銃等の取得する際の経費補助を行っています(上記チャート図の★印とそれに係る旅費・宿泊費の2分の1以内)。

補助申請は、講習等の受講(チャート上段)と猟銃等の取得(同下段)でそれぞれ行えますが、講習等の受講で助成を受けた場合は、1年以内に猟銃を取得しなければなりません。また、この制度を利用して猟銃所持許可証を取得した際には、トド採捕に従事することが定められており、注意が必要です。

近年は道議会議員や道職員の有資格者も採捕・追い払いに参加しており、今後も漁協やぎよれん等関係団体、猟友会などとともに、安心して操業できる海になるよう努力していきます。一方で、自分たちの海は自分たちで守ることも大切です。

トド等海獣の漁業被害を減らすためには?

トド等海獣による漁業被害の軽減のため、官民一体となり、猟銃による追い払いや駆除(採捕)などを行っています。平成28年度にはトドの採捕枠587頭の内、92%にあたる540頭が採捕されています。

トドの採捕を行うトドハンターは、猟友会に所属する陸ハンターと、漁業者ハンターによって構成されており、平成28年度はトドハンター全179名のうち、45%に当たる82名が漁業者ハンターです。漁業者ハンターは漁協や市町村などに所属し、要請に応じてトド採捕を行っています。

漁業者ハンターになるには

一般的にハンターになる、つまり、狩猟をする

道内ハンター数とトド採捕数

年度	その他ハンター (人)	漁業者ハンター (人)	トド採捕数 (頭)
H24	72	249	66
H25	76	253	73
H26	415	82	76
H27	101	78	520
H28	97	82	540
H29(予定)	94	78	

北海道水産林務部

小樽

1月下旬から石狩湾の沿岸で「群来」が続いています。日本海でしん資源増大への取り組みが本格化してから20年余り。この風景もすっかり季節の風物詩として定着し、喜ばしい限りです。漁期前半の水揚げ数量は昨年比に比べ2倍前後に上っており、大漁の日も夕方過ぎまで各番屋でニシンの網外しに追われています。漁期は残り1か月足らずですが、このままの勢いで水揚げが続き、多くの消費者に味わってほしいです。

室蘭

当管内の助宗だら漁は終盤戦を迎えています。漁が伸び悩み2月19日時点で約13,000トン、昨年対比65%の水揚げにとどまっています。ほたて漁は時化等が続き、思うような水揚げが出来ませんでした。その他にもかれい類や鱒など魚種が変わってきており、季節の移り変わりが感じられるようになってきました。生産者の安全と大漁を祈願しています。

根室

別海漁協では、風蓮湖水下待網漁でのしん、ちか、わかさぎの水揚げが日々続いており、浜は賑わいをみせています。また、2月2日に根室内で初水揚げとなった太平洋沿岸での毛がに籠漁は、初日の水揚げが1.6トン、入札価格は大サイズがk@5,609、中サイズがk@4,709と昨年を上回る浜値となりました。こちらも今後の水揚げに期待がかかります。関係者におかれましては今後の安全な操業と豊漁となることを祈念しています。

留萌

2月6日、管内漁青連の地区大会が開催され、青年部員達が一堂に集まりました。研修では講師の講演を熱心に聴いて知識を高め、懇親会を通じて交流を深めるなど、今後の活動に向け、より一層結束を強めました。2月は寒波の影響で例年以上に時化が続き、管内で多くの休漁を余儀なくされてきました。3月は各浜でほたて稚貝出荷、かれい漁、えび籠漁など春漁が始まります。今後は寒波が落ち着き、春の訪れとともに浜の一番活気づく季節になることを祈念しています。

大漁祈願!

浜のほつとニュース

NEWS

梶山

2月からやりいか漁が始まりました。スタート時の漁模様は昨年よりも良好です。また今年は比較的大型であることが特徴で、豊漁だった一昨年を彷彿とさせます。一方で、時化のため満足に出漁できない日も多く、この先の漁模様が気になります。4月の最盛期に向けてやりいかの水揚げが増加し、初夏のするめいか漁に繋がっていかばと期待するばかりです。

函館

渡島半島東部のえさん地区周辺では、旬を迎えたごっこが盛んに水揚げされています。この時期のごっこは産卵期を迎えて海岸に近づくため、沿岸部の刺網で漁獲されます。昨年は不漁に終わってしまったものの、今年に入って一日当たり数トン揚がる時もあるなど好調に推移しています。道南の風物詩ごっこの刺網漁は、2月末まで続きます。

釧路

全国的に歴史的な寒波・悪天候のニュースが流れる中、当管内でも時化が続き、漁に出られない日々が続いています。その影響もあり、毛がに、にしん、たこなど、冬の主役たちの水揚げが伸び悩んでいます。今後、本格化してくれるものと信じています。時化が多く厳しい環境下ですが、引き続きの安全操業と水揚げの回復を祈っています。

稚内

3月に入り、虫たちが土の中からは出る啓蟄の季節になりましたが、当管内は例年比に比べ積雪が多く、虫たちが目を覚ますのはまだまだ先になりそうです。管内では2月初めに流氷も接岸し、一段と冬の冷え込みが厳しい今日この頃ですが、オホーツク地区では3月よりほたての漁場造成や毛がに籠漁といった春漁が本格的にスタートしていきます。操業開始が待ち遠しいですが、まだまだ寒さの厳しい時期が続きますので今後も安全操業、大漁を心より祈願しています。

日高

当管内では今年に入り例年になく大雪の日が多くなっています。雪の少ない日高では非常に珍しく一晩に積雪が30cmを超える日もあり、一部漁協では普段魚を運ぶためのリフトが除雪に駆り出される等、通常時とは異なる様子が見られました。3月から管内各地でつづ籠漁が始まる他、海岸では当管内の風物詩である「ふり漁」も盛んに行われるようになります。徐々に日も長くなり、浜は春漁へ向けて活気付けていきます。

北見

当管内では流氷到来により外海での水揚げは休漁期間が続いており、現在はサロマ湖でのかき漁や水待網漁(ちか、黒がれい等)が中心となっています。3月からはほたての漁場造成をはじめ、毛がに漁や底曳網漁が順次開始されます。外海の見明けが待ち遠しい限りですが、何よりも各漁の安全操業と豊漁を心より祈願しています。

なみまる おたより箱



みなさんのお便りをつくるページです。

お父さんは今OFF。4月から漁がはじまります。頑張っね。
(厚岸町 S.Sさん 16歳)

なみまるくんおさかな栄養辞典で「核酸」のはたらきを初めて知りました。大好きな魚卵にはたくさん含まれていたのでーね!
(札幌市 山津卓也さん 43歳)

今年も凍れが強く水道が凍結寸前でした。立春も過ぎ日差しが春めいてきましたね。
(豊浦町 阿部暁子さん 48歳)

2月は1年で一番短い月なので、毎日大切に後悔しないように過ごしていきたいです。
(滝川市 shironさん 25歳)

今年もインフルエンザの流行がすごいです。ウイルスには勝てませんがみなさん気を付けましょう。
(別海町 B型感染者さん 42歳)

今から4年前に北見支店に勤務していた時、ちよつと帯田のカーリング場が新しくオープンすることになり、オープンに参列しました。試合場で行ったものから5式の間、寒くて寒くて...今五輪で皆さん半袖で試合していますが、信じられません。ストーンもその時、体験させてくれたのですが、重くて重くてとても女性が扱える代物ではないと記憶しています。(腕が抜けるかと思いました)男子は残念でしたが、女子はメダルを期待しています。(紙面が出るころは結果です。結果は) (藤江)

編集後記

編集部からのお知らせ
皆様からのお便り、写真、イラストをお待ちしています!
次の①～③を明記の上、ご応募ください。抽選で5名様に図書カードをプレゼントします。
①なみまるおたより箱への投稿(お便り、写真、イラスト等)や、広報なみまるくん3月号への感想・ご意見など(※150字程度まで)
②9ページのクロスワードの答え
③住所・氏名・年齢・電話番号

宛先 3月22日までに送ってください。
(郵便) 〒060-0003
札幌市中央区北3条西7丁目1番地
北海道ぎよれん 総務企画部 広報担当
(FAX) 011-242-3543
(電子メール) info@gyoren.or.jp

※「なみまるおたより箱」には①からご紹介します。ご応募いただいた方の個人情報は、図書カード進呈や、お便り、写真、イラスト等の掲載(氏名、年齢、市町村名)にのみ使用いたします。写真やイラストは、返却できませんのでご了承ください。

9ページの間違えがしの答え

今月もたくさんのお便りをありがとうございました。漁模様や日々の出来事、なみまるくんへのご意見・感想等々、皆さんからのお便りを読むと心がほっこりします。4月号からも引き続き、お便りをお待ちしています。(上藤◎)

習慣にするのが大事 ライフジャケット常時着用

公益社団法人 北海道海難防止・水難救済センター

野菜も昆布も魚介もたっぷり、ボリューム満点のバランスメニュー

海鮮お好み焼き

浜のおかあさん

レシピ



今回は「海鮮お好み焼き」をご紹介します。具材には昆布も入ってヘルシーに!ホットプレートを使えば、家族や友人と食卓を囲みながら焼きたてを楽しむことができますよ。

材料(4人分)

- | | |
|--------------------|--------------|
| ・長いも…20cm | ・水…320cc |
| ・キャベツ…1/2個 | ・卵…2個 |
| ・たこ足…200g | ・天かす…適量 |
| ・ほたて…2個 | ・紅しょうが…適量 |
| ・昆布(出汁をとった後のもの)…適量 | ・お好み焼きソース…適量 |
| ・お好み焼き粉…200g | ①・マヨネーズ…適量 |
| | ・青のり…適量 |
| | ・かつお節…適量 |

作り方

- ① 長いもはすりおろす。キャベツはみじん切り、茹でたたこ足は薄くスライスする。ほたては細かく切り分けて、昆布は一口大に切る。
- ② お好み焼き粉、長いも、水を混ぜる。
- ③ ②に卵を入れよくかき混ぜる。
- ④ ③にキャベツ・たこ足・ほたて・昆布・天かす・紅しょうがを加え、空気を含ませるように混ぜ合わせる。
- ⑤ ④をフライパンにのせ、中火で焼く。焦げ目が軽くついたらひっくり返し、焦げ目がつくまで焼く。
- ⑥ 焼きあがったら、Aの材料をお好みでのせて出来上がり。



枝幸漁協

上野 たか子さん



宗谷漁協

津山 篤子さん